

開催概要



参加者：68名

<メンター>

国内共同議長・海外共同議長・国内共同議長代理 各 1 名
国内メンター 5名／海外メンター 3名 計11名

<生徒>

福島県内高校* 11校 23名／福島県外高校** 5校 15名
福島県内中学*** 1校 1名
米国高校生 4名 計43名

(*安積黎明、福島、会津学鳳、相馬、須賀川桐陽、安積、日大東北、郡山女子大附属、桜の聖母学園 / **水戸第二、敦賀、天王寺、広尾学園、青山/
***学法石川)

<オブザーバー>

招待、引率など 計14名

- ◆ 開催日：
2019年8月2日（金）・3日（土）
- ◆ 場 所：
福島県環境創造センター交流棟
(コミュタン福島)
- ◆ 共 催：
経済協力開発機構原子力機関
(OECD/NEA)





挨拶

主催／共催それぞれの代表より参加いただいた生徒へ向けて挨拶がありました。



主催：原子力損害賠償・廃炉等支援機構
山名 元 理事長

様々な分野のメンターとの意見交換を通して、理工系を選択することの楽しみや喜び、選択肢の多様性を感じ、女性が社会で活躍することをポジティブに捉えて欲しいとの期待が寄せられました。



共催：経済協力開発機構原子力機関 (OECD/NEA)
ウィリアム D マグウッドIV 事務局長

多くの優秀な女子生徒が各分野で活躍されているメンターとの交流でSTEM（科学・技術・工学・数学）分野でその可能性を発揮して欲しい、I can do it!の精神で取り組んで欲しい、との激励をいただきました。



基調講演

国内外の共同議長より、女性の理工系進学、理工系分野で働くことについての現状と今後の課題、女性が活躍していける社会についてお話しをしていただきました。



国内共同議長：室伏きみ子 お茶の水女子大学長

「新たなイノベーション創生の鍵は「女性の活躍」にある
～女性研究者・技術者を目指そう～」



海外共同議長：ロザ・ヤン 米国電力研究所(EPRI)

「Make the World a Better Place -Some thoughts- 」



メンター講演

国内外のメンターより、理工系を選択された理由・現在の仕事について・女性が社会で働いていくことについてなどをお話しいただき、これから社会へ出ていく中高生へ向け
てアドバイスやエールをいただきました。

<国内メンター>



熊野 裕美子
(東京電力ホールディングス株式会社)



佐々木 成江
(名古屋大学・お茶の水女子大学)



島崎 抄子
(株式会社ドワンゴ)



羽田 由美子
(経済産業省資源エネルギー庁)



廣瀬 史子
(宇宙研究開発機構(JAXA))

<海外メンター>



マルゴザータ・スニーヴ
(ノルウェー放射線防護庁(DSA))



レベッカ・タデッセ
(経済協力開発機構原子力機関
(OECD/NEA))



ハイディ・タドロス
(カナダ原子力安全委員会(CNSC))

グループ・ワーク：未来社会に向けた私たちの科学



グループ・ワーク

8グループに分かれ、メンター・ファシリテーターと一緒に「理工系を選択すること」を通して現在の自分の希望や抱えている不安、今後の自分の在り方について意見交換をしました。



メンター、グループメンバーは初対面でしたが、自己紹介から始まり自分の意見を発言したり、友達の意見を聞くことで新たな発見がありました。

アメリカの高校生や海外メンターと英語でのコミュニケーションにチャレンジしました。



グループ・ワーク：未来社会に向けた私たちの科学



発表

最終日には各グループごとの意見を壇上で発表しました。



グループで出た意見をPPTにまとめて発表したりグループワークを通して得た感想を発表しました。



グループワークで作成したホワイトボードを使用しでの発表。
付箋や模造紙を利用して考えをまとめました。



渡辺美代子国内共同議長代理

国内共同議長代理と海外共同議長より2日間を通して各自が自分と向き合い、他者との意見交換を通すことで自信を得た様子と成長を感じられたとの講評をいただきました。



ロザ・ヤン海外共同議長

その他のプログラム



懇親会

初日のプログラム終了後はメンターも一緒に懇親会を行い、参加者全員と自由な交流を楽しみました。



国内共同議長代理
渡辺 美代子（科学技術振興機構(JST)）

社会で働くうえでのアドバイス、親としての意見などをお話いただきました。



異文化間交流

アメリカからの参加者によるプレゼンテーションを聞き、文化の違いに触れました。



アリシア・ダンカン（米国エネルギー省 (DOE)）

アメリカで女性が働くことについてお話しをいただきました。



アメリカの高校生による
プレゼンテーション



コミュタン福島展示室見学

全プログラム終了後、希望者による展示室見学を行いました。





事後アンケート

プログラム終了後、生徒さんへ事後アンケートを行い、ワークショップで学んだことや参加前と比べての自分の変化についてなど意見をいただきました。

- ◆ このワークショップで最もよかったことは何ですか？
 - ・他の人も理系に進むことを不安に思っていることがわかり、どうすればよいか学べた。
 - ・自分の将来・進路について明確になった。
 - ・メンターや他校の生徒と意見交換ができたこと。
 - ・外国の人とコミュニケーションをとる機会が多かったことがよかった。
 - ・日本と海外の文化や価値観の違いについて考えることができた。
- ◆ メンターから学んだことは何ですか？
 - ・積極的であること。
 - ・根気強くあること。
 - ・自分に自信を持つこと。
- ◆ 自分について新しい発見がありましたか？
 - ・思ったより自分の意見が言えた。
 - ・学びたいことがはっきりしてきた。
 - ・プラス思考になった。



I can do it!